

渋川市議会議長 安ヶ川信之 様

令和7年11月25日

研修報告 渋川市議会 会派飛翔会 田村なつ江

ぐんま女性議員政策会議

令和7年11月11日

「令和8年度群馬県施策に関する要望書」提出&懇談 県庁6階秘書課会議室 11時~12時
現在の県民を取り巻く環境は、景気・物価高騰、外国人労働者問題などの多文化共生や少子化による人口減少など、様々な課題を抱えております。

私たちぐんま女性議員政策会議の議員は、女性ならではの視点をもって各地域で活動し、県民の「小さな声」を聴く力と感性を持って課題解決に真剣に取り組んでおります。その中で、重要であると思われる8事項43項目について、令和8年度政策提言とさせていただきます。

令和8年度の予算編成にあたりまして、本意をお汲み取り頂き積極的な対応を、女性議員政策会議 大林会長を筆頭に群馬県知事 山本一太様に要望致しました。

研修1 県庁議会棟3階 302号室 13時~14時

テーマ：「朝のこどもの居場所づくりについて」

講師：生活こども部こども・子育て支援課 橋本課長

- ・朝のこどもの居場所づくりモデル事業の概要
- ・モデル事業の実施スキームの一例
- ・朝のこどもの居場所づくりに活用可能な国庫事業①
- ・朝のこどもの居場所づくりに活用可能な国庫事業②
- ・「小学生の朝のこどもの居場所づくりについて」
- ・保護者のニーズ
- ・他県自治体の取り組み例
- ・こどもの居場所づくり応援事業費補助金
- ・こどもの居場所づくりアドバイザー事業
- ・児童扶養手当受給世帯や住民税非課税世帯のこどもの大学等受験料・模擬試験料補助

研修2 場所は同上 14時10分~15時10分

テーマ「こんにゃくの消費拡大への対策について」

講師：農政部蚕糸特産課地域特産 佐藤主監

- ・こんにゃくの消費拡大に向けた取り組み
 - 1 バヤシ氏による「しらたきPR動画」の配信
 - 2 「しらたきサラダ」大作戦

本会員 45 名の女性議員政策会議ですが、25 名の出席者で山本一太知事に令和 8 年度の要望書提出し会長が概要説明後、要望書他、議員一人一人の約 30 秒スピーチがありました。私は、防災士の関わり、小規模新規就農者への支援、熊等の鳥獣対策をお願いしました。前向きな答弁を、熊対策はしっかりと対応をしていきたいと答弁頂きました。

朝のこどもの居場所づくりモデル事業（R7 年新規事業 予算額：24,000 千円）実施内容は、①市町村が民間事業者（社会福祉法人等）に委託し、朝の時間帯にこどもが安全に過ごせる居場所を提供（大人の見守り、屋内の居場所の確保）②県は市町村が実施する事業費を補助。モデル事業として 3 年間で集中実施し、最終的に市町村事業として実施予定。現在は、一事業者で 10 月に始まったところらしいです。課題解決のために、評価出来る事業になるとよいです。

1 バヤシ氏による「しらたきPR動画」の配信

- ・群馬県こんにやく研究会員等186名の協力金により、バヤシ氏にPR動画の制作依頼。
- ・令和7年1月12日～YouTubeチャンネル「バヤシTV」にて公開
- ・令和7年3月31日現在、視聴回数22万回超、コメント500件超。



「バヤシTV」でしらたきレシピ配信中

2 「しらたきサラダ」大作戦



- ・水洗いしてキッチンバサミで切ってドレッシングかけるだけ。
- ・令和6年9月～こんにやくの新しい食習慣として「しらたきサラダ」を推進するため、地区研究会ごとに草の根運動的なPR活動や試食会を開催。
- ・個人をはじめ、飲食店や自治体等にも「しらたきサラダ」の支持が広がりつつある。

・「しらたきサラダ」が食文化として定着するよう、今後も活動を継続予定。

～「しらたきサラダ」を推進する理由～

- ①生芋相場および精粉価格低迷の原因となっている余剰精粉の解消を図るため、生ずり商品ではなく『精粉しらたき』をPRする。
- ②夏の需要創出が図れ、忙しい現代人に向けた手軽で即食性の高い新しい食べ方の提案である。
- ③常温で長期保存可能、物価高騰の中安定した価格で、現代人に不足がちな食物繊維を摂取できる手軽な「副菜」の一品としてアピールできる。
- ④具体的な経済効果を試算（群馬県内2割の世帯だけでも6億4千万円の経済効果）した上で、戦略的にしらたきサラダを推進している。